

団体名 「くまげの美術室」実行委員会 (周南市)

代表者名	中川 郁	団体の目的 ・周南市熊毛地区における芸術文化の拠点を熊毛中学校に設け、生徒に美術品や資料の出会いの場を提供し、地域住民にも開放することで、地域と共にある学校づくりを推進する
構成員数	15人	
設立	H29年8月	
問い合わせ先	☎090-7508-2546 (末廣)	

事業名 「くまげの美術室」企画展開設運営事業

事業の目的 ・熊毛中学校内の余裕教室を展示スペースに、地域の美術館として「くまげの美術室」を開設し、年間通じて企画・運営し来校者を増やすことで、学校と地域の連携を促す

事業の内容

- ・オープニング企画展「河村純一郎展」
期間：5/1～5/13 来場者：831人
- ・第1・2回常設展「熊毛中芸術部員が選んだ私のお気に入り展」
期間：①5/16～6/30、②9/1～10/7 来場者：①455人、②546人
- ・第2回企画展「徳原望展」
期間：10/13～10/27 来場者：933人
- ・第3回常設展「河村純一郎立体作品」
期間：11/8～12/20 来場者：655人

事業の成果

- ・美術室を開設したことで、地元の魅力に繋がり、来校者が増え、地域の方々と生徒とのふれあいの場となった
- ・生徒は、思春期の多感な時期に、良い作品・芸術家に触れることで、感性、創造性を磨き、心豊かな成長が期待できる

活動現場レポート！ 第2回企画展「徳原望展」〈H30.10.14／「くまげの美術室」〉

この日は、企画展「徳原望展」と、作家や支援者によるトークイベントが開催されました。

作家の徳原さんは、就労支援施設「周南あけぼの園」のアトリエで絵画を制作されており、今回、絵画15点が展示されましたが、子ども連れの家族や年配の夫婦など、地域の方が途切れることなく鑑賞されていました。

午後から開催されたトークイベントでは、「周南あけぼの園」の園長と職員の方が、施設の事業内容や徳原さんの活動等について紹介され、傍らでは、徳原さんが作品制作の様子を披露されました。

休日にもかかわらず、校長先生が率先して参加者を出迎えたり、地域の方が受付等をされたりと、学校と地域が協力して運営されていました。



「くまげの美術室」展示



徳原望さんによる作品制作

